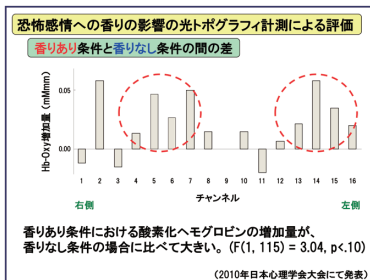
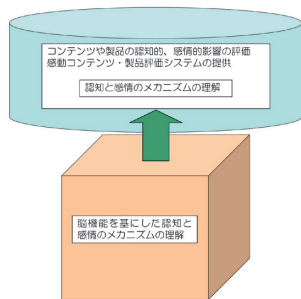


## 認知・感情情報処理メカニズムの解明とそのコンテンツや製品開発への応用

今日、高性能ばかりでなく、ユーザにとって使いやすく、かつ使いたいコンテンツや製品の開発が求められている。そのためには、脳における認知と感情の情報処理メカニズムの解明にもとづいてコンテンツや製品を開発しなくてはならない。本研究では、認知刺激や感情刺激に対する脳活動を光トポグラフィ装置を用いて計測して、脳における認知と感情の情報処理メカニズムを解明する。コンテンツや製品の使用時の脳活動を測定し、それらの使いやすさと使いかたを評価する。



今後は、実用化のための研究をしていきます。さまざまなコンテンツや製品の使いやすさと使いかたを評価して、新しい技術を開発していきます。ぜひ、お気軽に問い合わせください。



近江 政雄 教授

学部：情報フロンティア学部 学科：心理情報学科  
所属研究所：感動デザイン工学研究所  
工学博士。ATR視聴覚機構研究所客員研究員、ヨーク大学人文学部心理学科助教授(兼任)を経て、平成6年本学教授就任。

### Keyword

認知と感性の心理学／感性脳科学／光トポグラフィ